

(学校用)

様式 A-1

平成 28 年 2 月 4 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 和歌山県立向陽高等学校 田中克介 中村志芳
2. 講師氏名: 京大大学生存圏研究所 Paavo Penttilä 博士
3. 同行者氏名: 無
4. 実施日時: 平成 28 年 1 月 28 日 (木) 14:25 ~ 15:35
5. 参加生徒: 1 年生 80 人、 2 年生 10 人、 3 年生 10 人 (合計 100 人)
備考: 環境科学科の生徒
6. 講演題目: (英文) The secrets of cellulose structures
(和文) セルロース構造の特徴
7. 講演概要:

京大大学生存圏研究所の Paavo Penttilä 博士を招聘し、セルロース構造解析の先端研究について講演して頂いた。講義のスタイルは、プレゼンテーションのスライドを使用し、英語によって講義をした後、英語による質疑応答を行なった。講義内容は自己紹介に始まり、さらに母国の生活スタイルや教育について簡単に説明して頂いた。さらに本論の研究内容に至っては、樹木の細胞壁内のセルロース構造、さらに近年、資材研究で利用されているセルロースの開発について、説明して頂き、理解を深めた。
8. 使用言語: 英語 日本語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 60 分 質疑応答時間 10 分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演を行なった。実験等は無し。
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
無
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行なった場合のみ)
プリントによる講演の基礎知識、キーワードの説明プリント配布
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
11. その他特筆すべき事項: 特になし